

開設の目的・概要 等				
<p>高齢化の進むわが国では、地方やへき地のみならず都市部においても外来通院が困難な虚弱高齢者や、高度医療を要するものの頻回な外来通院が困難な高齢患者が急増すると予測され、患者の高齢化が進む循環器疾患では大きな問題となり、「在宅医療」が注目を集めている。しかし、これらはいまだ発展途上であり、慢性期に基礎疾患の増悪などの病状変化を早期検出できるツールや、それらの情報を共有することができるツールなどが求められている。</p> <p>パラマウントベッド株式会社の眠りSCANはシート型のモニタリングデバイスで、マットレスなどの下に敷くことで、ベッド上での睡眠・呼吸・心拍とその変動を連続的に評価できる。入院中でも在宅でも使用可能であり、通信端末を使用することでこれらの情報を遠隔からモニタリングができる。この眠りSCANを循環器疾患患者の在宅でのモニタリングデバイスとして応用し、遠隔モニタリングによって病態の把握や管理が可能であるか否かを検証することを目的として臨床研究を行うこと、また、これらの研究を行うフィールドとして病院と在宅医療機関の間のネットワークの形成することが講座開設の目的である。</p>				
区分	番号	学位論文	全著者名,論文名,掲載誌名, 掲載年 ; 巻 (号) : ページ番号	国際共同
英文総説	1		To Salt or Not to Salt? Is That a Question in Obstructive Sleep Apnea? Kasai T, Peker Y. Ann Am Thorac Soc. 2021 Mar;18(3):424-425.	○
英文原著	2		Changes in self-reported physical activity and health-related quality of life following 3-month astaxanthin supplementation in patients with heart failure: results from a pilot study. Ishiwata S, Kato T, Kasai T, Sato A, Yatsu S, Matsumoto H, Shitara J, Murata A, Shimizu M, Suda S, Matsue Y, Naito R, Hiki M, Daida H. Ann Palliat Med. 2021 Feb;10(2):1396-1403	
英文原著	3		Differing effects of beta-blockers on long-term clinical outcomes following percutaneous coronary intervention between patients with mid-range and reduced left ventricular ejection fraction. Shitara J, Naito R, Kasai T, Endo H, Wada H, Doi S, Konishi H, Tsuboi S, Ogita M, Dohi T, Okazaki S, Miyauchi K, Daida H. BMC Cardiovasc Disord. 2021 Jan 15;21(1):36.	
英文原著	4		Validation of telemedicine-based self-assessment of vital signs for patients with COVID-19: A pilot study. Kagiya N, Hiki M, Matsue Y, Dohi T, Matsuzawa W, Daida H, Minamino T, Kasai T. J Telemed Telecare. 2021 May 9;1357633X211011825.	
英文原著	5		Utility of cyclic variation of heart rate score as a screening tool for sleep-disordered breathing in patients with heart failure. Yatsu S, Kasai T, Naito R, Matsumoto H, Murata A, Shitara J, Shiroshita N, Kato M, Kawana F, Sato A, Ishiwata S, Shimizu M, Kato T, Suda S, Hiki M, Matsue Y, Kobayashi M, Yoshioka E, Yamauchi T, Daida H. J Clin Sleep Med. 2021 Nov 1;17(11):2187-2196.	
英文原著	6		Temporal changes of cardiac acoustic biomarkers and cardiac function in acute decompensated heart failure. Shitara J, Kasai T, Murata N, Yamakawa N, Yatsu S, Murata A, Matsumoto H, Kato T, Suda S, Matsue Y, Naito R, Hiki M, Daida H. ESC Heart Fail. 2021 Oct;8(5):4037-4047.	
英文原著	7		Prognostic effects of arterial carbon dioxide levels in patients hospitalized into the cardiac intensive care unit for acute heart failure. Kato T, Kasai T, Suda S, Sato A, Ishiwata S, Yatsu S, Matsumoto H, Shitara J, Shimizu M, Murata A, Kagiya N, Hiki M, Matsue Y, Naito R, Takagi A, Daida H. Eur Heart J Acute Cardiovasc Care. 2021 Jun 30;10(5):497-502.	
英文総説	8		Sodium glucose cotransporter 2 inhibitors: New horizon of the heart failure pharmacotherapy. Naito R, Kasai T. World J Cardiol. 2021 Sep 26;13(9):464-471.	

英文報告	9		Endomyocardial Biopsy for the Diagnosis of Transthyretin Cardiac Amyloidosis in the Era of Multimodality Imaging. Sunayama T, Matsue Y, Doi S, Okai I, Dohi T, Aoshima C, Miyazaki S, Hayashi H, Kasai T, Fujimoto S, Okazaki S, Shimada K, Daida H. Circ Rep. 2021 Sep 17;3(10):627-628.	
英文総説	10		Effects of Telerehabilitation Interventions on Heart Failure Management (2015-2020): Scoping Review. Skov Schacksen C, Henneberg NC, Muthulingam JA, Morimoto Y, Sawa R, Saitoh M, Morisawa T, Kagiya N, Takahashi T, Kasai T, Daida H, Refsgaard J, Hollingdal M, Dinesen B. JMIR Rehabil Assist Technol. 2021 Nov 1;8(4):e29714.	○
区分	番号		発表者名,発表タイトル(題目・演題・課題等),学会名,場所,発表年月日等	国際共同
国際学会発表	1		Akihiro Sato, Takatoshi Kasai, Sayaki Ishiwata, Hiroki Matsumoto, Azusa Kurita, Takao Kato, Shoko Suda, Ryo Naito, Hidemori Hayashi, Tohru Minamino. Correlates of sleep disordered breathing and Cheyne-Stokes respiration in patients with atrial fibrillation undergoing pulmonary vein isolation. American Heart Association. Scientific Sessions 2021. 2021/11/14	
区分	番号	学位論文	全著者名,論文名,掲載誌名,掲載年;巻(号):ページ番号	国際共同
和文総説	1		須田翔子,葛西隆敏. 循環器疾患におけるPSG安全管理基準とその対応. 睡眠医療. 2021;15(4):503-508	
区分	番号		発表者名,発表タイトル(題目・演題・課題等),学会名,場所,発表年月日等	国際共同
国内学会発表	1		須田翔子,葛西隆敏,佐藤彰洋,石綿清樹,城下那奈子,加藤光恵,川名ふさ江,谷津翔一郎,栗田梓,松本紘毅,設楽準,加藤隆生,比企優,代田浩之. 左室収縮不全に関連した急性非代償性心不全入院患者における終夜フルイドシフト量と睡眠呼吸障害の重症度の関連. 日本睡眠学会第46回定期学術集会. 2021/9/23	
国内学会発表	2		古田島正樹,岩間華織,川久保誠,辻瑞樹,内藤亮,須田翔子,加藤隆生,井下綾子,塩田智美,葛西隆敏. CPAP使用中の睡眠呼吸障害を有する心不全患者で心不全増悪入院前に呼吸イベント情報に変化を生じた3症例の検討. 日本睡眠学会第46回定期学術集会. 2021/9/24	
国内学会発表	3		川崎優,葛西隆敏,北村絵里,須田翔子,井下綾子,松田貴雄,鯉川なつえ. アスリートにおけるウェアラブルデバイスによる睡眠段階の妥当性の検証. 日本睡眠学会第46回定期学術集会. 2021/9/24	
区分	番号		講演者名,講演タイトル,学会名,場所,発表年月日等	国際共同
特別講演・招待講演	1		葛西隆敏, 循環器疾患患者の睡眠と睡眠障害～オレキシン受容体拮抗薬の可能性～,不眠症診療Webセミナー,2021/1/12	
特別講演・招待講演	2		葛西隆敏, 睡眠時無呼吸から見た循環器疾患～高血圧治療におけるMRブロッカーの可能性～,高血圧Web Seminar,2021/1/21	
特別講演・招待講演	3		葛西隆敏, 循環器疾患患者の睡眠と睡眠障害～オレキシン受容体拮抗薬の可能性～,不眠症診療セミナー,2021/1/22	
特別講演・招待講演	4		葛西隆敏, 心不全の心拍管理スキーム,県北心不全治療セミナー-心拍管理から考える新たな選択肢-,2021/1/26	
特別講演・招待講演	5		葛西隆敏, 循環器系患者の睡眠呼吸障害と鼻閉,Taiho Web Lecture on Allergy睡眠呼吸障害への治療アプローチについて,2021/1/28	
特別講演・招待講演	6		葛西隆敏,心不全の心拍管理スキーム, 心不全を考える会 in 佐野,2021/1/29	
特別講演・招待講演	7		葛西隆敏, 循環器疾患と不眠症～転倒・転落を見据えた治療戦略,不眠症治療を考える会,2021/1/29	

特別講演・招待講演	8	葛西隆敏, “心不全治療の新展開”～SGLT2阻害薬の可能性～,Heart Failure Remote Seminar～心不全治療における新たな選択肢～,2021/2/3	
特別講演・招待講演	9	葛西隆敏, 心不全の心拍管理スキーム,心不全パンデミック時代の治療戦略を考える会,東京(Web),2021/2/4	
特別講演・招待講演	10	葛西隆敏, エビデンスと患者ニーズを意識した心不全治療におけるARNIの位置付け,弁膜症と心不全～最新のデバイス治療から薬物治療まで～,東京(Web),2021/2/15	
特別講演・招待講演	11	葛西隆敏, 心不全の心拍管理スキーム,慢性心不全治療 THE NEXT-イブプラジンを臨床現場でどう活かすか-,東京(Web),2021/2/17	
特別講演・招待講演	12	葛西隆敏,循環器疾患患者の睡眠と睡眠障害～オレキシン受容体拮抗薬の可能性～,循環器疾患と睡眠障害Webセミナーin北海道,東京(Web),2021/2/19	
特別講演・招待講演	13	葛西隆敏, 心不全治療の新展開～SGLT2阻害薬の可能性～,心不全地域連携セミナー,東京(Web),2021/2/19	
特別講演・招待講演	14	葛西隆敏, 心不全治療の心拍管理スキーム,心不全治療を考える会in 川西,東京(Web),2021/2/25	
特別講演・招待講演	15	葛西隆敏, 心房細動患者のリスク管理～睡眠時無呼吸と高血圧～,心房細動Webセミナー,東京 (Web) ,2021/2/26	
特別講演・招待講演	16	葛西隆敏, 循環器疾患患者の睡眠と睡眠障害～オレキシン受容体拮抗薬の可能性～,Cardiovascular disease&Sleep disorder web Seminar(日本医師会障害教育講座),東京 (Web) ,2021/3/2	
特別講演・招待講演	17	葛西隆敏, 心不全の心拍管理スキーム,かかりつけ医の心不全管理コラランオンラインサロン,東京 (Web) ,2021/3/4	
特別講演・招待講演	18	葛西隆敏, 虚血性心疾患合併心不全患者におけるARNIへの期待,ARNI Web Live Conference,東京 (Web) ,2021/3/5	
特別講演・招待講演	19	葛西隆敏, 併存症・合併症からみた睡眠時無呼吸,入間SAS地域連携WEB講演会,東京 (Web) ,2021/3/9	
特別講演・招待講演	20	葛西隆敏, 心不全の遠隔モニタリングとオンライン診療の可能性,第114回三重心臓病講演会,東京 (Web) ,2021/3/11	
特別講演・招待講演	21	葛西隆敏, 働く人のリスク管理～睡眠時無呼吸と高血圧・逆流性食道炎の関係～,働く人のトータルケアを考えるonline ver.,東京 (Web) ,2021/3/12	
特別講演・招待講演	22	葛西隆敏, 睡眠時無呼吸と逆流性食道炎の関連性,タケキャブWebセミナー,東京 (Web) ,2021/3/16	
特別講演・招待講演	23	葛西隆敏, 睡眠時無呼吸から見た循環器疾患～高血圧治療におけるMRブロッカーの可能性～,高齢者トータルケアを考える会2021 in 焼津,東京 (Web) ,2021/3/18	
特別講演・招待講演	24	葛西隆敏, 睡眠時無呼吸から見た循環器疾患～高血圧治療におけるMRブロッカーの可能性～睡眠と高血圧Web Seminar,東京 (Web) ,2021/3/23	
特別講演・招待講演	25	葛西隆敏, 睡眠時無呼吸症候群医科歯科連携の第一歩～睡眠医療を知り、連携を促進しよう～,医科歯科連携Academy,東京 (Web) ,2021/3/25	
特別講演・招待講演	26	葛西隆敏, 睡眠時無呼吸から見た循環器疾患～高血圧治療におけるMRブロッカーの可能性～,地域医療を守るin茨城～コロナ時代における経営戦略と薬剤選択～,東京 (Web) ,2021/3/30	
特別講演・招待講演	27	葛西隆敏, 循環器疾患の不眠・睡眠障害とそれらのマネジメント,不眠診療Meet the Expert～睡眠時無呼吸症候群のマネジメントを考える～,東京 (Web) ,2021/3/31	

特別講演・招待講演	28	葛西隆敏, 循環器疾患患者の睡眠と睡眠時無呼吸～最近の話題～, 不眠症診療Webセミナーin城北, 東京 (Web) ,2021/4/2	
特別講演・招待講演	29	葛西隆敏, 心房細動患者のリスク管理～睡眠時無呼吸と高血圧～, 練馬区医師会学術部循環器懇話会, 東京 (Web) ,2021/4/19	
特別講演・招待講演	30	葛西隆敏, 循環器疾患患者の睡眠と睡眠障害～オレキシノ受容体拮抗薬の可能性～, 循環器疾患患者さまの不眠と医療安全を考える会, 東京 (Web), 2021/5/13	
特別講演・招待講演	31	葛西隆敏, 心不全治療Up to Date～心臓リハビリテーションとARNIへの期待～, 青森市中心臓リハビリテーションの会, 東京 (Web), 2021/5/14	
特別講演・招待講演	32	葛西隆敏, 症例から考える心不全治療におけるARNIの位置づけ, ARNI WAVE 1st Special Lecture, 東京 (Web), 2021/5/17	
特別講演・招待講演	33	葛西隆敏, 睡眠時無呼吸から見た循環器疾患～高血圧治療におけるMRブロッカーの可能性～, 疾患啓発Webセミナー～睡眠時無呼吸とMR関連高血圧を考える～, 東京 (Web), 2021/5/18	
特別講演・招待講演	34	葛西隆敏, NPPVと睡眠障害治療薬による集学的介入, 第3回循環器疾患患者さまの不眠と夜間せん妄を考える会, 東京 (Web), 2021/5/21	
特別講演・招待講演	35	葛西隆敏, 心不全の心拍管理スキーム, 心不全治療研究会 in 三河～心拍管理意義を考える～, 東京 (Web), 2021/5/26	
特別講演・招待講演	36	葛西隆敏, 睡眠時無呼吸と腎疾患, 川崎市SAS連携セミナー, 東京 (Web), 2021/5/27	
特別講演・招待講演	37	葛西隆敏, 循環器疾患患者における睡眠と睡眠時無呼吸～最近の話題～, 第24回城北呼吸器疾患フォーラム, 東京 (Web), 2021/6/1	
特別講演・招待講演	38	葛西隆敏, 循環器疾患患者の睡眠と睡眠障害～オレキシノ受容体拮抗薬の可能性～, Cardiovascular disease & Sleep disorder web in 道東, 東京 (Web), 2021/6/2	
特別講演・招待講演	39	葛西隆敏, 心房細動患者のリスク管理～睡眠時無呼吸と高血圧～, 広島湾岸循環器 Live Symposium, 東京 (Web), 2021/6/3	
特別講演・招待講演	40	葛西隆敏, 不整脈の発生と睡眠時無呼吸症候群の関わり, 第5回循環器 S A S 研究会プログラム, 東京 (Web), 2021/6/5	
特別講演・招待講演	41	葛西隆敏, 睡眠呼吸障害への治療アプローチ～循環器患者の睡眠呼吸障害と鼻閉, 町田アレルギー疾患オンラインセミナー, 東京 (Web), 2021/6/8	
特別講演・招待講演	42	葛西隆敏, 心不全の心拍管理スキーム, Webライブセミナー, 東京 (Web), 2021/6/15	
特別講演・招待講演	43	葛西隆敏, 循環器疾患患者の睡眠と睡眠障害～オレキシノ受容体拮抗薬の可能性～, 不眠症診療を考える～病棟管理も踏まえて～, 東京 (Web), 2021/6/16	
特別講演・招待講演	44	葛西隆敏, 虚血性心疾患合併心不全患者におけるARNIへの期待, 虚血性心疾患合併の心不全治療を考える会, 東京 (Web), 2021/6/22	
特別講演・招待講演	45	葛西隆敏, 循環器疾患患者の睡眠と睡眠障害～オレキシノ受容体拮抗薬の可能性～, 循環器と不眠症WEBセミナー浦安市川, 東京 (Web), 2021/6/23	
特別講演・招待講演	46	葛西隆敏, 睡眠時無呼吸からみた循環器疾患～高血圧治療におけるMRブロッカーの可能性～, 高血圧Web Seminar～SAS関連疾患を考える～, 東京 (Web), 2021/6/29	
特別講演・招待講演	47	葛西隆敏, 循環器疾患患者の睡眠と睡眠障害～オレキシノ受容体拮抗薬の可能性～, 不眠診療Meet the Expert, 東京 (Web), 2021/6/30	

特別講演・招待講演	48	葛西隆敏,睡眠時無呼吸を合併する2型糖尿病患者の治療を考える,デベルザ・アブルウェイWebカンファレンス,東京(Web),2021/7/2	
特別講演・招待講演	49	葛西隆敏,心不全と睡眠呼吸障害～診断・治療管理の新展開～,第10回千葉県プリディオンシンポジウム,東京(Web),2021/7/10	
特別講演・招待講演	50	葛西隆敏,循環器医から見た呼吸器疾患～睡眠時無呼吸症候群と糖尿病を中心に～,Web conference,東京(Web),2021/7/14	
特別講演・招待講演	51	葛西隆敏,病診連携の心不全治療～入院させないための外来管理～,これからの心不全治療を考える会,東京(Web),2021/7/15	
特別講演・招待講演	52	葛西隆敏,睡眠時無呼吸から見た循環器疾患～高血圧治療におけるMRブロッカーの可能性～,いわきの高血圧治療を考える会～睡眠時無呼吸症候群編～,東京(Web),2021/7/16	
特別講演・招待講演	53	葛西隆敏,症例提示:ガイドラインを実地診療に活かす,心不全治療フォーラム～ガイドラインから考える心拍管理意義～,東京(Web),2021/7/17	
特別講演・招待講演	54	葛西隆敏,XOR阻害薬の最前線からBeyond-UA試験を交えて～,高尿酸血症探求の旅with CVD,東京(Web),2021/7/20	
特別講演・招待講演	55	葛西隆敏,心不全の心拍管理スキーム,第10回佐賀南部循環器フォーラム,東京(Web),2021/7/28	
特別講演・招待講演	56	葛西隆敏,心不全の心拍管理スキーム,2021年7月度南那珂医師会医学会(Web講習会),東京(Web),2021/7/29	
特別講演・招待講演	57	葛西隆敏,睡眠時無呼吸から見た循環器疾患～高血圧治療におけるMRブロッカーの可能性～,疾患啓発Webセミナー～睡眠時無呼吸とMR関連高血圧を考える～,東京(Web),2021/7/30	
特別講演・招待講演	58	葛西隆敏,循環器疾患患者の睡眠と睡眠障害～オレキシント受容体拮抗薬の可能性～,循環器疾患と不眠症を考える,東京(Web),2021/8/6	
特別講演・招待講演	59	葛西隆敏,循環器疾患患者の睡眠と睡眠障害～オレキシント受容体拮抗薬の可能性～,内科医のための不眠症診療Webセミナー,東京(Web),2021/8/17	
特別講演・招待講演	60	葛西隆敏,虚血性心疾患合併心不全患者におけるARNIへの期待,ARNI Web Live Symposium,東京(Web),2021/8/20	
特別講演・招待講演	61	葛西隆敏,睡眠時無呼吸から見た循環器疾患～高血圧治療におけるMRブロッカーの可能性～,MR関連高血圧Web Seminar～睡眠時無呼吸とMR関連高血圧を考える～,東京(Web),2021/8/26	
特別講演・招待講演	62	葛西隆敏,エンレストをどのように活用するか,エンレスト発売1周年記念講演会in 松戸,東京(Web),2021/9/2	
特別講演・招待講演	63	葛西隆敏,Open discussion『心リハ部門を深掘り』,ハートシート・オンライン症例検討会,東京(Web),2021/9/3	
特別講演・招待講演	64	葛西隆敏,糖尿病を有する心不全患者の管理～現状と今後～,糖尿病WEBシンポジウム,東京(Web),2021/9/7	
特別講演・招待講演	65	葛西隆敏,心不全患者の心拍管理スキーム,第3回Heart Failure Discussion Meeting,東京(Web),2021/9/9	
特別講演・招待講演	66	葛西隆敏,睡眠時無呼吸から見た循環器疾患～高血圧治療におけるMRブロッカーの可能性～,疾患啓発セミナー-睡眠時無呼吸症候群-,東京(Web),2021/9/10	
特別講演・招待講演	67	葛西隆敏,循環器領域における睡眠と睡眠障害,Sleep Web Seminar,東京(Web),2021/9/13	

特別講演・招待講演	68	葛西隆敏,医療のデジタル化を利用した地域医療の展望と問題点,デジタル技術と医療の融合によるスマート医療・スマートヘルスケア社会の構築～GAUDIが支援する地域新産業の創出に向けて～,順天堂大学(Web),2021/9/15	
特別講演・招待講演	69	葛西隆敏,睡眠時無呼吸と血栓症～心房細動と脳卒中を中心に～,お茶の水血栓症フォーラム,東京(Web),2021/9/17	
特別講演・招待講演	70	葛西隆敏,循環器系患者の睡眠呼吸障害と鼻閉,睡眠呼吸障害オンラインセミナー@Asahikawa,東京(Web),2021/9/29	
特別講演・招待講演	71	葛西隆敏,循環器疾患患者の睡眠と睡眠障害～オレキシン受容体拮抗薬の可能性～,腎疾患と不眠症を考える,東京(Web),2021/9/30	
特別講演・招待講演	72	葛西隆敏,睡眠時無呼吸を合併する2型糖尿病患者の治療を考える,Medical Network in 区東部～2型糖尿病における見落としがちなリスク～,東京(Web),2021/10/12	
特別講演・招待講演	73	葛西隆敏,睡眠呼吸障害と循環器疾患～最近の話題～,栃木循環呼吸障害セミナー,東京(Web),2021/10/14	
特別講演・招待講演	74	葛西隆敏,睡眠時無呼吸から見た循環器疾患～高血圧治療におけるMRブロッカーの可能性～,第15回北九州循環器と睡眠の研究会,福岡,2021/10/29	
特別講演・招待講演	75	葛西隆敏,睡眠時無呼吸と心不全～ペリキューボの可能性を含めて～,Meet the Expert～心不全と心房細動～,東京(Web),2021/11/1	
特別講演・招待講演	76	葛西隆敏,AFリスク管理の重要性を睡眠障害の観点から紐解く,AF Risk Management Symposium with Neuro/SAS insight,東京(Web),2021/11/16	
特別講演・招待講演	77	葛西隆敏,睡眠時無呼吸と心不全～ペリキューボの可能性を含めて～,城東地区病診連携Conference～睡眠時無呼吸と循環器疾患～,東京(Web),2021/11/26	
特別講演・招待講演	78	葛西隆敏,睡眠呼吸障害に対するPTT血圧測定の意義,第4回広島PTT血圧・SAS研究会,広島,2021/12/1	
特別講演・招待講演	79	葛西隆敏,睡眠時無呼吸を合併する2型糖尿病患者の治療を考える,S A Sと生活習慣病,東京(Web),2021/12/7	
特別講演・招待講演	80	葛西隆敏,循環器疾患患者の睡眠と睡眠障害～オレキシン受容体拮抗薬の可能性～,東京(Web),2021/12/14	
特別講演・招待講演	81	葛西隆敏,合併症を考慮した高血圧治療戦略,循環器治療Up to Date in 八王子,東京,2021/12/15	
特別講演・招待講演	82	葛西隆敏,循環器疾患患者の不眠と睡眠障害～オレキシン受容体拮抗薬の可能性～,睡眠薬の適正使用を考える会in三河,東京(Web),2021/12/20	
特別講演・招待講演	83	葛西隆敏,循環器疾患患者の睡眠と睡眠障害～オレキシン受容体拮抗薬の可能性～,内科医のための不眠症診療Webセミナー,東京(Web),2021/12/21	
特別講演・招待講演	84	葛西隆敏,合併症を考慮した高血圧治療,ARNI高血圧症適応拡大記念講演会 中央区高血圧web symposium,東京(Web),2021/12/22	
特別講演・招待講演	85	葛西隆敏,慢性疾患患者における睡眠と睡眠時無呼吸～最近の話題～,内科医のための不眠症診療Webセミナー-in東葛,東京(Web),2021/12/23	